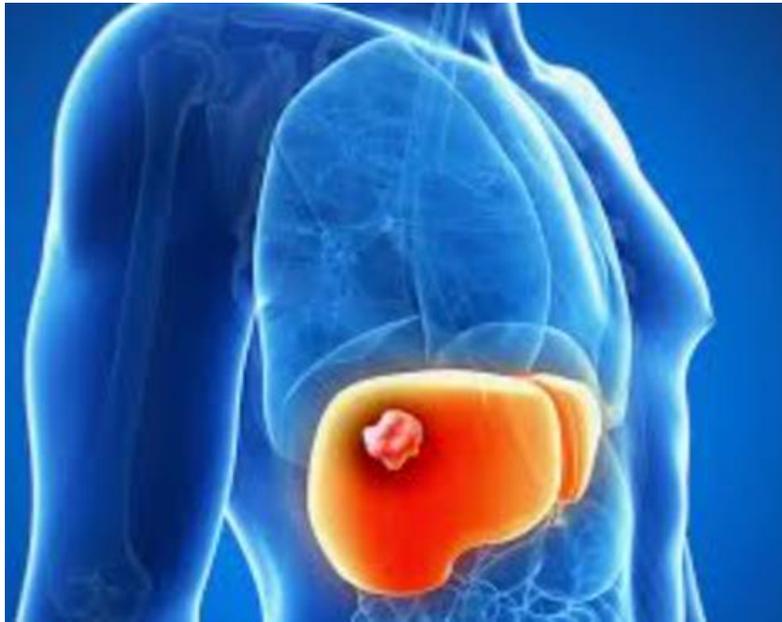


# アスピリンによる肝細胞癌リスクの低下

NIH の Sahasrabuddhe らは、300,504 名のデータ解析によって、アスピリンの肝細胞癌 (HCC) に対する予防効果を検討し、「Journal of the National Cancer Institute」に報告しました。



その結果、アスピリン使用がHCC発症を低下させました（HCCのRR: 0.59）。



「一日一錠のアスピリンで癌・心疾患が予防できる」という一般的コンセプトが、さらに強化される結果となりました。